



読者のみなさまの声をご紹介いたします。  
ありがとうございます。

●日野原重明さんの生き方に感動しました。私は57才ですが現在書道と自転車に興味を持ち挑戦しています。定年後一年以内に亡くなる人がありますが先生のよう目標を持ち新しい事にトライして長生きしたいと思います。

(愛媛県・日浦博志さん)

●いつもおもしろく読んでます。山田さんの話は、視点が新たにいつも唸らさせられます。

(愛知県・に〜みさん)

●新潟県三条市在住ですが「委員団体の活動紹介」の記事で、地元三条市でも『マネートラブルにかつ!』という冊子を配布していたことを初めて知りました。今度探してみようと思います。

(新潟県・寺田博史さん)

●矢口家の家族の人達のほのほのとしたイラストはホッコリ親しみやすいです。皆の金融の手助けとしてガンバってください。

(岐阜県・金カン日食さん)

●日野原先生も実感されているという人は創めることを忘れない限りいつまでも老いない! という言葉を私も心に留めておきます。

(広島県・匿名希望さん)

●初めて知りました。テーマが多く、内容深く、巻頭インタビューの日野原先生の「命も時間もお金も何のためにあるか、そして何のために使うか」考え生活するヒントを頂きました。〜後略

(宮城県・匿名希望さん)

●表紙に感化されて久々に「福笑い」をしました。〜とつても懐かしく楽しかったです。

(大分県・藤縄裕さん)

●初めて本冊子を手に取り、一気に読みました。内容的には、表題の目的に沿って、ためになることが堅くもなく、軟らかくもなく、読みやすく編集されており、相当、気遣いをされていることが窺えます。次の発行を期待して待ちます。

(静岡県・ミキさん)

## 知るぽるとクイズ

以下のヒントをもとに故事ことわざなどを考えてみてください。一番最初の文字をつなげると、本誌に登場した印象的な言葉が浮き上がってきますよ。さて何でしょうか?

### ヒント

- A. 相手より早く動き有利に展開せよ
- B. 心が表れるといわれる場所です
- C. 大差ありません
- D. 気の合う人が自然に集まります

A.					セ	イ	ス	ル	
	ン								
B.			コ	コ	ロ	ノ	カ	ガ	ミ
C.					シ	ヨ	ウ	イ	
D.					ト	モ	ヲ	ヨ	ブ

※答えは次号掲載

### ●前号の答え

#### ヒャクサイ

百歳を超えても現役の医師として活躍される日野原重明先生。さまざまな経験を通して語られることに学ぶことは多く、また命と時間の使い方など、若い世代に向けたお話しも非常に興味深く伺えました。

## おたより募集中

「くらし塾 きんゆう塾」では、皆さまからのおたよりを募集します。クイズにお答えいただいた上で、下記宛先までお送りください。平成24年8月31日までにご意見をくださった方の中から、抽選で10名の方に、「日めくりカレンダー」をプレゼントいたします。また、おたよりを本誌に掲載させていただいた方には、「知るぽると特製ボールペン\* & メモ帳」をプレゼントいたします。

※使い終わった紙幣の裁断片が入っています。

### ●記入していただきたいこと

- ①本号で面白かった記事
- ②本号で「もう工夫ほしい」と思った記事
- ③今後、取り上げてほしいと思うテーマ
- ④一言ご感想
- ⑤この広報誌を知ったきっかけまたは場所
- ⑥知るぽるとクイズの答(左記参照)
- ⑦ご住所・お名前・電話番号
- ⑧「読者のおたよりコーナー」への掲載希望の有無/掲載するに当たり、本名ではなくペンネームをご希望の場合はペンネーム

※いただいた個人情報は、プレゼントの発送、誌面への掲載に関してのご連絡についてのみ、使用させていただきます。

### ●宛先

**郵送** : 〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1  
日本銀行情報サービス局内  
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛

**メール** : info@saveinfo.or.jp

**FAX** : 03-3510-1373  
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛